

はじめに

館長 上田博之

生産年齢人口の激減、労働生産性の低迷、多極化の荒波に挟撃された厳しい時代に突入した我が国において、時代の流れは極めて速く、将来の職業のあり方も様変わりすることが予想されます。新たな時代を見据えた教育改革の入り口が見え始めてきたように感じます。学校教育において、多くの知識を得ることに加えて思考力・判断力・表現力・主体性をもって多様な人々と協調する力を真の学力として育成・評価されることが求められます。

いつの時代も読書を通じて、園児・児童・生徒・学生は多くの知識を獲得し、多様な文化を理解するようになります。これまで、学校図書館は彼らの知的教養の増進と情操を養う場を提供することにより一役を果してまいりましたが、今後は、能動的な学修によって学修者が教養や知識とともに認知的・倫理的・社会的能力を含めた汎用的能力を育成する手助けにも注力しなければなりません。こうした役割と責任を深く自覚し、私たち図書館職員は保育園・幼稚園・小学校・中高等学校・短期大学に所属する全ての方々への支援者となるべく職務に当たります。

このたび大阪信愛女学院図書館の活動方針及び2015年度の活動報告書が出来上がりました。図書館を利用できる時間が少なくなっている学校もある中で、放課後の利用は年々増加しており喜ばしいことではありますが、必ずしも図書や資料の活用に結びついていないようです。2014年度の報告を勘案して、図書館サービスにおいて利用者の援助や資料の有効活用を進めるとともに、各校との連携・協働を強化して総合的な学習を積極的に支援することを2016年度の重点活動項目としました。また、単なる放課後の居残り学習の場ではなく、先生方と連携を図りながら積極的な学習支援を行っていきたいと考えます。より良い図書館となるようにご意見を頂ければ幸いです。

I. 大阪信愛女学院図書館活動方針

1. 基本方針

図書館では、学生・生徒・児童が建学の精神にもとづき、女性としての豊かな心を養うと共に、物事を正しく判断して行動し、進んで社会に奉仕できる明朗で健康な人となるように、図書館の機能を通して支援する。

情操面ではもちろんのこと、生涯学習社会、情報化社会に生きる者として、柔軟に対応できるよう、情報の持つ意味、情報の取捨選択、その利用や表現といった情報活用面についても、日常の図書館利用を通して習得することを支援する。

これらの実現のために、次のような活動を推進する。

- ① 様々な興味・関心、また多様な価値観を持つ学生・生徒・児童たちに、自由で楽しい読書の場を保障し、必要に応じた情報の提供を徹底して行う。
- ② 学生・生徒・児童の学習や自主的な活動、教職員の教育活動に対して、積極的に支援する。
- ③ 一層充実した情報提供ができるよう、必要な資料の収集に努める。
- ④ これらのことを円滑に行うため、図書館員は常に研鑽に努める。

2. 方針の具体化

- ① だれもが利用しやすい図書館づくり
 - ・「図書館に行ってみよう」と思われる努力と工夫をする。
 - ・初めての人でも気軽に入りやすい雰囲気づくりをする。
 - ・日常的に図書館を利用してもらえよう努力する。
 - ・館内表示を誰が見ても分かりやすいように工夫する。
 - ・障害を持っている人も利用しやすい図書館にする。
 - ・図書館に対し良い印象を持ってもらえるように、特にカウンターでの対応に注意する。
 - ・広く利用者の要望を図書館運営に反映させるよう努める。
- ② 資料提供を徹底的に行う
 - ・利用者が図書館員に気軽に質問できる環境を整える。
 - ・利用者の疑問について答える。
 - ・利用者が求める資料や情報を迅速・的確に提供する。
 - ・図書館員は利用者の様々な疑問に速やかに対応できるよう研鑽に努める。
- ③ リクエスト制度を理解してもらう
 - ・図書館にない本は、買ってもらえることを周知徹底する。
 - ・購入が困難なものは、他館から借りられることを周知徹底する。
 - ・掲示などを通して広く利用者に知らせる。
- ④ 新鮮で魅力的な資料の充実を心がける
 - ・学生・生徒・児童が関心のある資料を積極的に購入する。
 - ・授業で利用が見込まれる資料を積極的に購入する。
 - ・図書館の収集方針に従い、適正な資料の充実を心がける。
- ⑤ 授業との連携を積極的に行う
 - ・教師に図書館の働きを理解してもらえよう努力する。

- ・教師に図書館を使った実践例の紹介をする。
- ・宿題等の課題は事前に把握するよう努め、速やかに資料を提供できるようにする。
- ・資料の利用方法や情報検索等の指導を通して、情報活用能力の育成に努める。

⑥ 図書館を知ってもらうために広報活動を行う

- ・図書館活動について、学院関係者に周知徹底する。
- ・ホームページを利用し最新の情報を提供する。
- ・図書館報、新着案内や展示・掲示を積極的に展開する。

3. 2016年度の活動重点項目

○ 図書館サービス

- ・予約・購入希望制度、レファレンスサービスなどがあることを周知に努める。
- ・利用者の読書活動が充実するよう援助する。
- ・普段あまり手に取られていない本を、特別展示などで紹介し、資料の有効活用を図る。

○ 授業との連携

- ・各校と連携・協働し、それぞれの学習・研究活動、および発達段階に応じた課題解決の支援に努める。
- ・小学校・中等部・高等部の総合的な学習の時間を積極的に支援する。

4. 資料収集方針（2000年2月23日策定）

<趣旨>

大阪信愛女学院図書館（以下「図書館」という）は、資料提供を通して、児童・生徒及び学生が学ぶ喜びや読む楽しさを体験できるよう援助するとともに、教職員の教育・研究活動を支援するという役割を持っている。その役割を果たしうる図書館であるために、常に利用者（児童、生徒、学生、教職員等）の声に耳を傾け、魅力ある図書館資料（以下「資料」という）の収集に心掛け、以下のような方針で資料を収集する。

<資料の範囲及び種類>

1. 授業の補助になるもの

（授業や課題、学校行事、クラブ活動などで必要なもの。また、利用が見込まれるもの。）

2. 調査研究に必要なもの

（利用者の調査・研究及び教育活動に必要なもの。また、利用が見込まれるもの。）

3. 教養を高めるもの

（人格の形成及び向上に必要な、一般教養及び時事問題を扱っているもの。広い視野と多様な考えに目を開かせるもの。）

4. 利用者が必要とするもの

（利用者の知的好奇心を刺激するもの。利用者の要求が予想されるもの。利用者のリクエストにはできる限り応じる。）

冊子体の資料の他に、デジタル資料、オーディオヴィジュアル資料なども適宜必要に応じて収集する。

Ⅱ. 運営

1. 職員

- ・ 図書館長 岩井秀昭
- ・ 副館長 谷嶋正彦
- ・ 課長 濱岡賢二
- ・ 司書 河野香織、金森陽子、藤井政也
- ・ 非常勤職員 内藤砂織 (2015年10月1日～)

2. 各校図書連絡係

- | | 各校教員 | 図書館担当職員 |
|--------|---------------|---------|
| ・ 短期大学 | 岩井秀昭、西節子、田中順子 | 濱岡賢二 |
| ・ 高等部 | 白川京子 | 谷嶋正彦 |
| ・ 中等部 | | 河野香織 |
| ・ 小学校 | 山田めぐみ、田上絢子 | 金森陽子 |
| ・ 幼稚園 | 前田侑美 | 金森陽子 |
| ・ 保育園 | | 河野香織 |

3. 管理運営

- | | |
|---------------|-----------|
| ・ 図書館の管理・運営総括 | 岩井秀昭 |
| ・ 図書館業務総括 | 谷嶋正彦 |
| ・ 図書発注・受入・支払 | 谷嶋正彦、河野香織 |
| ・ 図書の分類・目録 | 谷嶋正彦、濱岡賢二 |
| ・ 図書の装備 | 藤井政也、内藤砂織 |
| ・ 雑誌受入 | 濱岡賢二、藤井政也 |
| ・ 予約・督促 | 金森陽子 |
| ・ 図書館間相互貸借 | 濱岡賢二 |

4. 図書館外業務

- | | |
|--------------|------|
| ・ 図書館防災管理責任者 | 岩井秀昭 |
| ・ 将来構想検討委員会 | 谷嶋正彦 |
| ・ 学院新聞委員会 | 河野香織 |
| ・ 掲示委員会 | 金森陽子 |
| ・ 鶴見学舎カウンター | 濱岡賢二 |

5. 図書館カレンダー

4月

- ・ 保育園の保護者に学院図書館の利用案内を配布(1日)
- ・ 月～金曜日の開館時間を17:30までに変更(2日)
- ・ 短大新生オリエンテーション実施(3日)
- ・ 中等部・高等部の保護者に学院図書館の利用案内を配布(7日)
- ・ 幼稚園の保護者に学院図書館の利用案内を配布(9・11日)
- ・ 中等部新生オリエンテーション実施(10日)

- ・小学校オリエンテーション実施（10・14-17・28日）
- ・高等部新入生オリエンテーション実施（13・17日）
- ・各校に平成27年度図書予算を通知（17日）
- ・第27回古雑誌・古本展示会（27-5/9日）

5月

- ・小学校オリエンテーション実施（7・13日）
- ・館外蔵書点検（15日）
- ・平成26年度図書館活動報告書+活動方針を各校部署主に配布（15日）
- ・図書館3階～5階の検索用コンピュータに「インターネット禁止」の貼り紙を貼る（18日）
- ・看護学科学生に文献探索指導（19日）
- ・小学校入試説明会参加者図書館見学（30日）

6月

- ・高3発達教育コースの授業で作成した絵本のPOPを図書館2階閲覧室の絵本書架に展示（2日）
- ・看護学科学生に文献探索指導（2日）
- ・中学生の北海道修学旅行関係の資料を図書館4階研究室41の前に別置（10日）
- ・図書館2階のインターネットコーナーのインターネットを使用禁止（12-7/31日）
- ・小学校オープンスクール・中等部オープンキャンパス参加者図書館見学（13日）
- ・図書館2階参考図書コーナーの本を図書館4階参考図書コーナーに移動（23日）

7月

- ・第1回信愛教育研修会のため13:30で臨時閉館（4日）
- ・図書館1階の絵画を短大・飯田先生作の絵画3点に掛け替える（10日）
- ・ショファイユの幼きイエズス修道会総本部修道院大聖堂の祭壇のレリーフを図書館中央階段ステンドグラスの所に展示する（14日）
- ・大阪信愛女学院ニュース No. 1 発行（15日）
- ・各校に図書予算残高を通知（16日）
- ・夏季図書館開館（21-31日）
- ・中等部・高等部オープンキャンパス参加者図書館見学（26日）
- ・2階カウンター前にDVDの棚を設置（31日）

8月

- ・夏季図書館開館（3-6、13-17、19-24日）
- ・図書館2階参考図書コーナーの木製書架をカウンター横に移動（6日）
- ・短期大学特例講座の受講生に貸出（14-28日）
- ・図書館2階インターネットコーナーをカウンターから見える場所に移動（20日）
- ・高等部オープンキャンパス参加者図書館見学（23日）
- ・図書館2階インターネットコーナーのインターネット使用開始（25日）
- ・小学校オープンスクール参加者図書館見学（29日）

9月

- ・小学校入試説明会・中等部保護者対象入試説明会参加者図書館見学（5日）
- ・図書館2階カウンター横の木製書架に転倒防止伸縮棒を設置（26日）

10月

- ・中等部保護者対象入試説明会参加者図書館見学（3日）

- ・各校に予算残高と図書購入申請受付期限を通知（6日）
- ・中等部プレテスト・個別相談会参加者図書館見学（10日）
- ・高等部図書委員と選書に行く（20日）
- ・高等部保護者対象入試説明会参加者図書館見学（24日）
- ・駸々堂模試受験者対象・個別相談会参加者図書館見学（25日）

11月

- ・中等部過去問解説会参加者図書館見学（7日）
- ・看護学科学生に文献探索指導（13日）
- ・高等部保護者対象入試説明会参加者図書館見学（14日）
- ・中等部プレテスト参加者・個別相談会図書館見学（22日）
- ・高等部保護者対象入試説明会参加者図書館見学（28日）

12月

- ・中・高等部個別相談会参加者図書館見学（5日）
- ・中学1～3年生・高校1～3年生に図書館利用調査アンケート実施（7日）
- ・小学生（4年）コンピュータ検索の使い方のオリエンテーション（10日）
- ・短期大学のFD（ファカルティ・ディベロップメント）研修で「図書館を使ってのアクティブラーニングについて」説明（11日）
- ・高等部保護者対象入試説明会参加者図書館見学（13日）
- ・小学校オープンスクール参加者、高等部個別相談会参加者図書館見学（19日）

1月

- ・館外蔵書点検（6-29日）
- ・親子教室の保護者の貸出カードを白色に変更（12日）
- ・看護学科3回生に図書館利用調査アンケート実施（19日）
- ・平成28年度予算申請書提出（21日）
- ・研31にブルーレイ対応DVDプレーヤーと液晶テレビを設置（28日）
- ・看護学科1・2回生に図書館利用調査アンケート実施（28日）

2月

- ・館内蔵書点検（1-27日）
- ・子ども教育学科1・2回生に図書館利用調査アンケート実施（4-5日）
- ・図書館3階～5階閲覧室の机にある消しゴムカス入れを新しくする（18日）
- ・図書館地下書庫の整理（28-3/23日）

3月

- ・月～金曜日の開館時間を17:00までに変更（1-25日）
- ・平成27年度除籍リスト提出（1日）
- ・第3回信愛教育研修会のため13:30で臨時閉館（5日）
- ・附属高校に進学する中3対象に貸出開始（11日）
- ・平成27年度図書館資料決算報告提出（14日）
- ・大阪信愛女学院図書館ニュース No.15 発行（29日）

6. 出張、研修

8月

- ・学校図書館問題研究会 第31回 全国大会（2-4日 埼玉一谷嶋・金森）

- ・近畿学校図書館 第 44 回研究大会 (6-7 日 大阪-谷嶋・金森)
- ・日本図書館協会 学校図書館部会 第 44 回夏季研究集会 (9-10 日 群馬-谷嶋)

9月

- ・平成 27 年度 図書館等職員著作権実務講習会 (9-11 日 京都大学-金森)

2月

- ・日本図書館研究会 第 57 回研究大会 (21-22 日 立命館大学-谷嶋)

7. 土曜開館

原則として中・高の授業に対応し、第 2 土曜日を除き開館している。2015 年度は 35 回土曜日開館を行った。開館時間は午前 8 時 10 分から午後 3 時まで (夏季特別開館時は午前 9 時から午後 4 時まで) とし、放課後にビデオや DVD を鑑賞できる時間を設定したが、閉館時までの利用はほとんど無く、有効な利用がなされていないのが現状である。今後のさらなる広報が必要と思われる。

8. 広報活動

- ・主に学生・生徒を対象とした新着図書案内『新着案内 らい★ぶらり』を不定期で 11 回発行した。また、図書館前の掲示板や図書館内には、新着図書案内や各種ポスターを掲示し、随時入れ替えを行っている。
- ・『図書館員が薦めるこの 1 冊』を毎週 1 週間、『テーマ展示』を 2 テーマを毎週交互に 2 週間展示し、利用を促している。

2015 年度テーマ展示のテーマ

期間	テーマ	期間	テーマ
2015/4/2	昨年の一冊／桜花爛漫	2015/10/19	衣替え・模様替え
2015/4/2	部活小説	2015/10/26	書く力
2015/4/13	春の草花	2015/11/2	異界の世界
2015/4/21	旅の本いろいろ	2015/11/2	外国の小説
2015/5/11	ネパール	2015/11/9	「ことば」は楽しい!!
2015/5/18	アウトドア	2015/11/24	パンダ
2015/5/25	笑える本	2015/11/26	クリスマス
2015/6/1	怖い話(怪談だけじゃなく)	2015/11/30	最近、涙しましたか
2015/6/1	琳派		追悼:水木しげる 11/30 亡くなる
2015/6/8	集団的自衛権	2015/12/7	ジワジワ ニヤニヤ!!
2015/6/22	サッカー	2016/1/6	世界の歴史をつくった本
2015/6/29	県民性・方言	2016/1/12	冬ならではのもの
2015/6/29	夏休みにいかが	2016/1/12	おとなになること
2015/7/6	睡眠	2016/1/18	女子の時代!!
2015/8/25	裁判員に選ばれたら・・・	2016/1/25	二足のわらじ
2015/8/31	心地よい音楽を(大阪クラシックにちなんで)	2016/2/1	お茶
2015/8/31	作家読本	2016/2/8	ルーツを探る(名前・名字)
2015/9/7	いのちの授業	2016/2/8	日本国誕生
2015/9/24	動物(ペット)あれこれ	2016/2/15	麻薬
2015/9/28	秋野菜	2016/2/22	行っただもりで旅の本
2015/10/5	神様集合	2016/2/29	考える力!?
2015/10/5	満腹	2016/3/1	イースター
2015/10/13	ラグビーをもっと知ろう	2016/3/7	震災関連(カーリルなし)

- ・インターネット上の図書館サイトには、お知らせや開館カレンダーなどを随時アップロードしている。
- ・3月の学院総合連絡会において、教職員に図書館活動について理解していただくために『図書館ニュース』を配布した。
- ・小学校では『としょかんだより』、中・高等部では『新着案内 らい★ぶらり』『図書館ニュース(先生方へ)』『図書館利用案内(教員版)』を発行した。

9. 学外者利用

2003年度より学外者利用規定を施行し、これまでの保護者・卒業生に加えて学外者にも図書館開放を行っている。2015年度は、利用登録が9名約479冊の貸出があり、資料閲覧のための来館が3件あった。

Ⅲ. 全体統計資料

1. 蔵書冊数(2016年3月31日現在)

短期大学	高等部	中等部	小学校	幼稚園	合計
107,301	49,836	13,388	16,661	5,235	192,421

* 蔵書数には図書・ビデオ・DVD・LD・CD・カセットを含む。

2. 年間受入資料数

		短期大学	高等部	中等部	小学校	幼稚園	合計
購入	冊数	1,746	759	188	232	147	3,072
	金額	4,299,955	999,997	299,919	319,941	159,914	6,079,726
寄贈	冊数	512	89	3	75	23	702
	金額	775,815	74,179	2,000	39,790	9,200	900,984
合計	冊数	2,258	848	191	307	170	3,774
	金額	5,075,770	1,074,176	301,919	359,731	169,114	6,980,710

* 詳細は各校の年間受入資料数を参照のこと。

3. 除籍冊数

短期大学	高等部	中等部	小学校	幼稚園	合計
36	9	1	29	29	104

4. 購読雑誌・新聞数

	日本語	外国語	合計
雑誌	96種	1種	97種
新聞	4種	1種	5種

5. 開館日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(日)
22	22	25	25	18	22	25	22	18	21	23	19	262

6. 文献複写依頼件数

	件数	依頼者数
発注	158	19
受注	0	

7. 図書の館外貸借冊数

	国公立大学	私立大学	中・高校	その他	合計
貸出	0	4	88	3	95
借用	2	4	0	13	19

* その他とは、公共図書館・各種研究所のことを言う。

8. 貸出統計(5年間の推移)

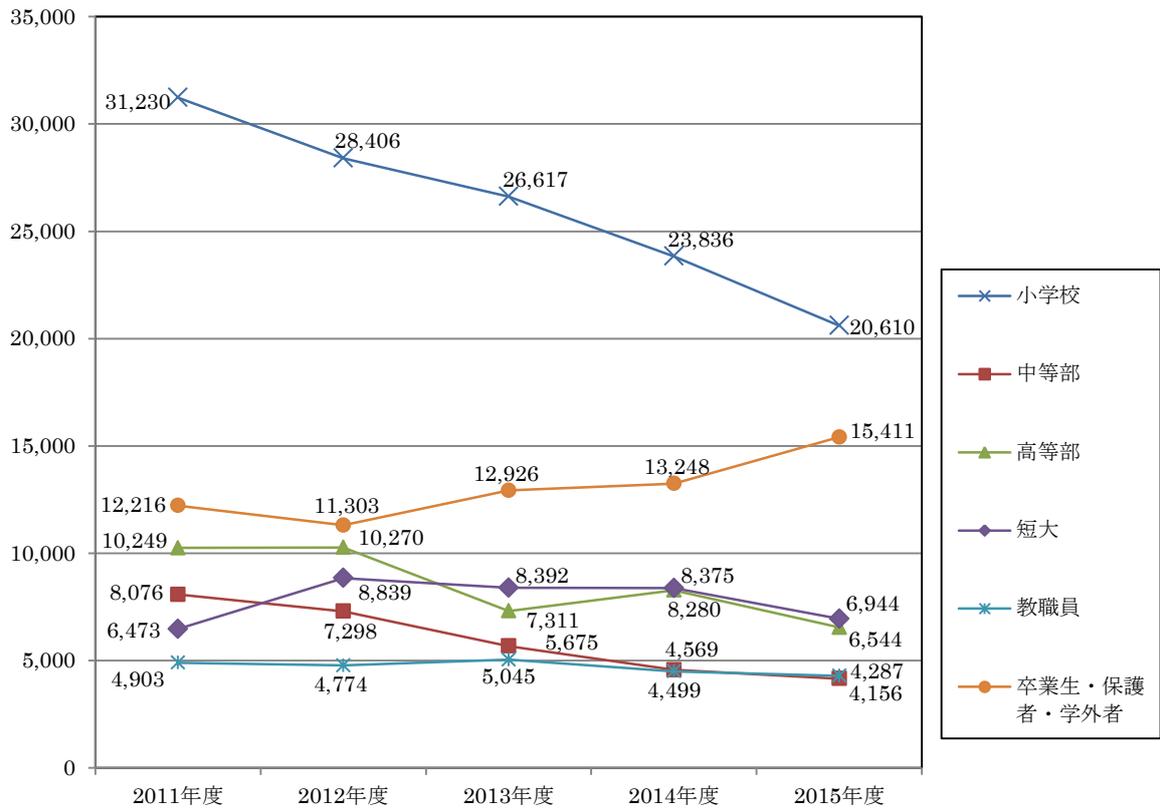
貸出冊数及び1人当たりの貸出数

		2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	
対象人数 (人)	小学校	409	368	312	270	228	
	中等部	293	262	257	228	203	
	高等部	532	565	529	539	472	
	短大	404	439	446	452	457	
	教職員	284	289	297	314	314	
	卒業生・保護者・学外者	561	565	378	324	323	
	合計	2,483	2,488	2,219	2,127	1,997	
貸出冊数 (冊)	小学校	31,230	28,406	26,617	23,836	20,610	
	中等部	8,076	7,298	5,675	4,569	4,156	
	高等部	10,249	10,270	7,311	8,280	6,544	
	短大	6,473	8,839	8,392	8,375	6,944	
	教職員	4,903	4,774	5,045	4,499	4,287	
	学 外 者	卒業生	745	545	720	741	827
		保護者	11,195	10,376	11,843	12,086	14,105
		学外者	276	382	363	421	479
		小計	12,216	11,303	12,926	13,248	15,411
	合計	73,147	70,890	65,966	62,807	57,952	
1人当たり 貸出冊数 (冊) (小数点第一位 四捨五入)	小学校	76	77	85	88	90	
	中等部	28	28	22	20	20	
	高等部	19	18	14	15	14	
	短大	16	20	19	19	15	
	教職員	17	17	17	14	14	
	卒業生・保護者・学外者	22	20	34	41	48	

* 保護者には既に子どもが卒業している場合もある。

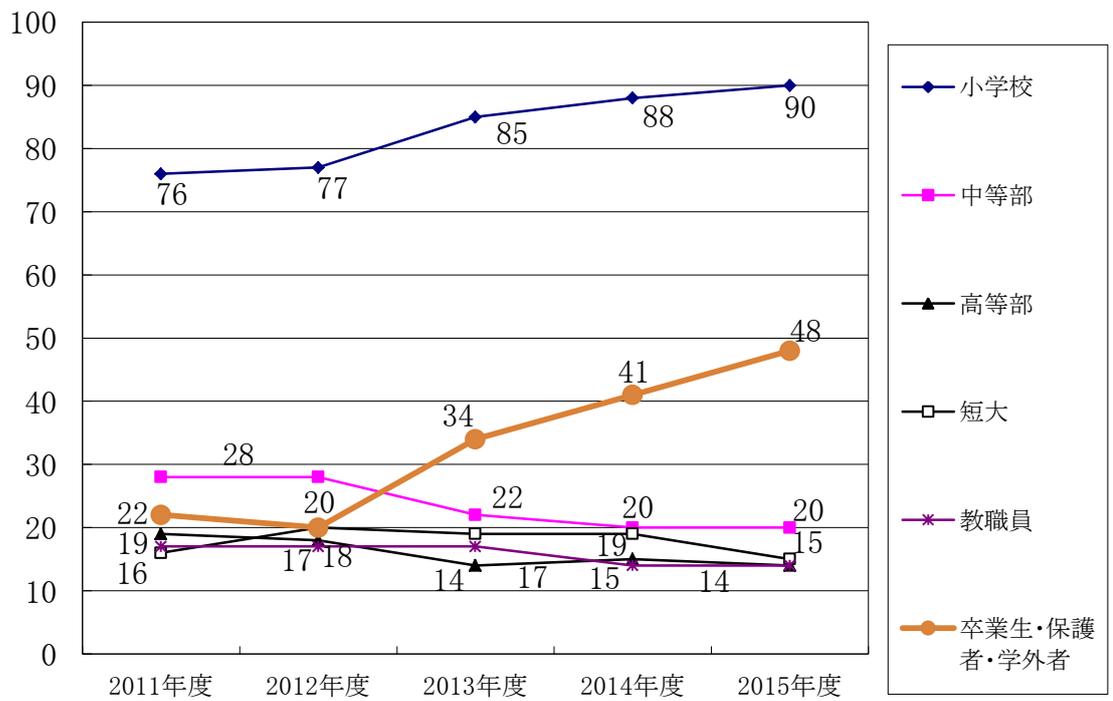
* 保護者には幼稚園の親子教室参加者も含む。

学校別貸出冊数推移



一人当たり貸出冊数

(単位:冊)



分類別貸出冊数

	総記 (000)	哲学(100)	歴史(200)	社会科学(300)	自然科学(400)
小学校	16	159	522	239	780
中等部	32	88	93	179	96
高等部	22	127	98	165	271
短大	2	85	27	636	4,756
教職員	82	307	168	886	629
卒業生・保護者・学外者	88	495	556	729	735
合計	242	1,261	1,464	2,834	7,267

	技術(500)	産業(600)	芸術(700)	言語(800)	文学(900)
小学校	803	336	679	156	16,919
中等部	91	44	1,283	130	2,058
高等部	178	39	1,577	347	3,668
短大	10	3	339	41	962
教職員	218	47	792	195	814
卒業生・保護者・学外者	695	151	2,011	236	9,524
合計	1,995	620	6,681	1,105	33,945

資料別貸出数

		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		2015年度	
中等部	図書	6,466	80%	6,312	87%	4,823	85%	3,826	84%	3,657	88%
	視聴覚	1,610	20%	986	13%	852	15%	743	16%	499	12%
高等部	図書	8,771	86%	8,710	85%	6,111	84%	6,685	81%	5,664	87%
	視聴覚	1,478	14%	1,560	15%	1,200	16%	1,595	19%	880	13%
短大	図書	6,294	97%	8,461	96%	7,843	93%	8,093	97%	6,797	98%
	視聴覚	179	3%	378	4%	549	7%	282	3%	147	2%
教職員	図書	4,180	85%	4,177	85%	4,353	86%	3,797	84%	3,811	89%
	視聴覚	723	15%	726	15%	692	14%	698	16%	466	11%
卒業生・保護者・学外者	図書	11,879	97%	10,819	97%	10,648	97%	11,165	99%	15,101	99%
	視聴覚	337	3%	378	3%	293	3%	186	1%	161	1%

* 小学校は図書のみ利用のため対象外とする。

* 視聴覚資料とはCD・カセット・ビデオ・LD・DVD等、印刷メディア以外の資料を指す。

* 右欄のパーセント(%)は全貸出数に占める割合を示す。小数点第一位四捨五入。

9. 資料別予約件数

		2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
中等部	図書	649	437	235	108	154
	CD	209	166	68	41	32
高等部	図書	642	699	549	448	355
	CD	107	106	126	162	54
短大	図書	38	57	28	48	44
	CD	1	1	18	12	5
教職員	図書	369	300	397	425	442
	CD	4	6	6	8	3
卒業生・保護者・学外者	図書	196	188	217	142	155
	CD	9	5	6	10	1
合計	図書	1,894	1,681	1,426	1,171	1,150
	CD	330	284	224	233	95
	総計	2,224	1,965	1,650	1,404	1,245

* 教職員のみ、CDにDVDなどの視聴覚資料全てを含む。

10. 購入希望受付件数

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
中等部	148	88	56	37	38
高等部	131	199	182	179	98
短大	20	10	24	26	26
合計	299	297	262	242	162

* 教職員は購入申請のため除く。

* 卒業生・保護者の購入希望は受け付けていないため除く。

* 絶版などで入手できなかったものも含む。

11. 館内施設利用件数

研究室利用件数（過去5年間）

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
学習	449	622	699	615	422
中等部	174	337	332	186	135
高等部	262	269	332	408	246
短大	3	14	30	13	14
初等/子ども教育	2	11	5	2	3
看護	1	3	25	11	11
卒業生・保護者	10	2	5	8	27
DVD・ビデオ	372	470	454	407	630
中等部	185	243	219	148	215
高等部	152	164	182	197	294
短大	14	40	43	38	98
初等/子ども教育	11	18	15	30	62
看護	3	22	28	8	36
卒業生・保護者	21	20	10	24	23
全利用回数	821	1,092	1,153	1,022	1,052

* グループでの利用は1回とする。

* 2012年度より、初等教育学科から子ども教育学科に名称を変更する。

CD機器利用件数(過去5年間)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
中等部	72	24	20	51	16
高等部	12	31	2	10	13
短大	2	6	1	6	0
初等/子ども教育	1	4	1	6	0
看護	1	2	0	0	0
卒業生・保護者	1	1	2	1	1
合計	87	62	25	68	30

* 2012年度より、初等教育学科から子ども教育学科に名称を変更する。

インターネット利用件数(過去5年間)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
中等部	1,965	1,362	668	1,268	895
高等部	244	206	109	103	47
短大	1	0	3	1	0
初等/子ども教育	1	0	0	0	0
看護	0	0	3	1	0
卒業生・保護者	0	0	0	0	0
合計	2,210	1,568	780	1,372	942

- * インターネット利用のカウントは、昼休みと放課後のみとしている。
- * 2012年度より、初等教育学科から子ども教育学科に名称を変更する。

IV. 短期大学活動報告・統計

1. 活動報告

1) 新入生オリエンテーション

1 回生オリエンテーションガイダンス期間中に、子ども教育学科は 201 教室、看護学科は 205 教室で 30 分程度の図書館オリエンテーションを行った。

2) 研究室蔵書点検

両学科とも 1 月に各研究室の蔵書点検を行った。

3) 鶴見学舎メディアコーナー

メディアコーナーの蔵書は、2016 年 3 月末の時点で 8,039 冊である。(新規購入は 506 冊)
2015 年度はメディアコーナーに不要と思われる図書を多数本館に移管した。

4) 看護学科教員に図書購入等お知らせ

4 月に看護学科全教員に対し、図書購入・相互貸借・文献複写等の申し込み方法をメールにてお知らせした。

5) 看護学科学生に文献探索ガイダンス

5 月 19 日 1 回生・授業「文章表現」文献探索基礎

6 月 2 日 1 回生・授業「文章表現」データベース講習

11 月 13 日 2 回生・「看護研究の基礎」データベース講習

2. 図書予算決算報告

科目名	執行額				
	冊数	金額			
子ども教育	112	602,928			
看護	135	557,390			
参考図書	89	498,737	古藤研究室	3	17,106
図書館	1,273	2,246,241	佐久研究室		
図書館同和	5	16,465	佐竹研究室		
小計	1,614	3,921,761	芝 研究室		
入試部			高井研究室		
教務部			田中(千)研究室		
学生部			田中(順)研究室	6	11,118
同和教育			谷畑研究室	5	15,648
情報教育	9	16,443	谷原研究室		
児童教育研究所			津田研究室	6	15,647
生命環境総合研究所			徳珍研究室		
			豊島研究室	6	18,411
足高研究室	4	8,746	中尾研究室	5	16,132
荒木研究室			中野(幸)研究室	4	11,857
アラン研究室	2	39,334	二井研究室	8	25,754
井内研究室	8	18,465	西研究室		
石井研究室	4	12,926	西沢研究室		
市川研究室	7	16,113	西田(慎)研究室	7	12,683
井上研究室	9	19,144	原田研究室	4	6,208
今福研究室			平田研究室		
岩井研究室	1	3,402	藤田研究室	5	14,190
上田研究室	4	29,256	宮崎研究室	3	6,998
奥田研究室			山中(恵)研究室	2	7,046
金井研究室	12	16,811	吉田(翼)研究室		
木村(智)研究室	8	18,756			
高坂研究室					
			合 計	1,682	4,121,157
			<学生一人当たりの購入冊数	3.66 冊	8,959円

3. 蔵書冊数

107,301冊 (2016年3月31日現在)

4. 年間受入資料数

和洋別受入数(上段:冊数、下段:金額)寄贈図書を含む

	購 入		寄 贈		そ の 他		合 計	
	冊数	金 額	冊数	金 額	冊数	金 額	冊数	金 額
和書	1,725	4,226,845	277	500,850	226	244,965	2,228	4,972,660
洋書	21	73,110	5	14,000	4	16,000	30	103,110
合計	1,746	4,229,955	282	514,850	230	260,965	2,258	5,075,770

5. 貸出冊数

貸出冊数及び一人当たりの貸出数(過去5年間)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
貸出冊数(冊)	6,473	8,839	8,392	8,375	6,944
一人当たり貸出冊数(冊)	16.0	20.1	18.8	18.2	15.1
初教一人当たり	13.9	13.4			
子ども一人当たり		14.1	11.8	11.2	8.0
看護一人当たり	18.9	25.7	23.9	25.0	20.0

資料別貸出数(過去5年間)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
図 書	6,294	8,461	7,843	8,093	6,797
A V資料	179	378	549	282	147
合 計	6,473	8,839	8,392	8,375	6,944

子ども教育学科学年別統計

学年	0分類	1分類	2分類	3分類	幼児教育	4分類	5分類	6分類	7分類	CD類	8分類	9分類	絵本	分類無	合 計
1回生	0	4	6	29	23	3	0	2	102	57	3	253	71	0	402
2回生	1	29	5	440	288	16	1	0	155	55	3	456	185	0	1,106

* 幼児教育(376.1-)は3分類の冊数に含まれる。

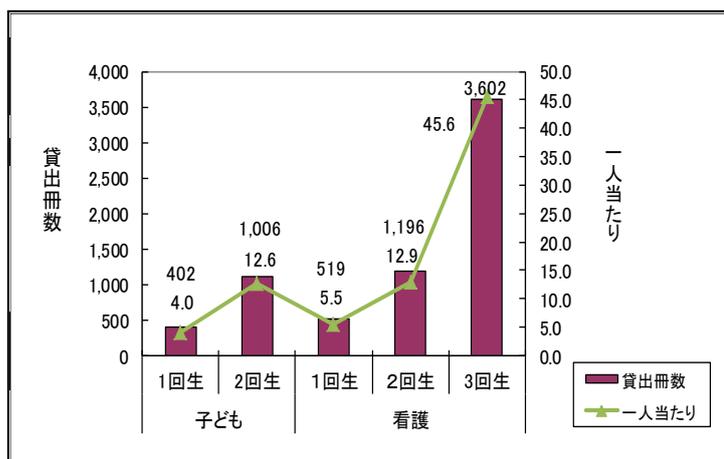
* CD類は7分類の冊数に含まれる。

* 絵本は9分類の冊数に含まれる。

看護学年別統計

学年	0分類	1分類	2分類	3分類	4分類	5分類	6分類	7分類	CD類	8分類	9分類	分類無	合 計
1回生	0	8	13	7	402	4	0	38	19	1	40	6	519
2回生	0	8	1	29	903	5	1	23	14	33	190	3	1,196
3回生	0	34	0	54	3,427	0	0	10	2	0	7	70	3,602

学科・学年別貸出数



鶴見学舎メディアコーナーの年間貸出冊数

子ども 1	子ども 2	看護 1	看護 2	看護 3	合計
2	1	227	564	1,436	2,230

6. まとめ

図書購入は、2014年度に比べ約100冊増加している。また、研究室図書の冊数は減少しているが購入研究室数は増加した。

2015年度の特徴として、過去3年間に比べて1,000冊以上貸出数が減少している。なかでも子ども教育学科1回生は2014年度810冊より2015年度402冊と半減している。

看護学科も一人当たりの貸出冊数が約5冊減少している。各学年ともメディアコーナーの利用を見ている限り目立って減少したということではない。

減少の一因としては2014年度より3回生実習前に「教科書をよく見るように」と指導したためと思われる。

今後も学生との良好なコミュニケーションにより利用を促進していきたい。

2014年度の蔵書点検でメディアコーナーで大量の不明図書があったが、2015年度は減少している。

2015年12月に鶴見学舎エントランスに防犯カメラが設置されたが、今後も施設のさらなる改変で不明図書を減少させたい。

V. 高等部活動報告・統計

1. 活動報告

1) オリエンテーション

1組を除く全クラスを対象に、1グループ12～13名に1人の館員がつき、館内ツアーと図書館ガイドブックによる利用案内を1時限かけて行った。

2) 教科との連携

- ・3年生の発達教育コースの国語では、絵本を紹介したPOPの作成や、オリジナル絵本の制作を行った。この中から優秀な作品を図書館で展示しました。POPと一緒に展示した絵本はすぐに貸し出された。
- ・理科では、「人のからだ」「濱口儀兵衛（梧陵）」「南極点到達を争った人々」についての調べ学習が図書館を利用して行った。これらの授業では、図書館を上手に使ってもらえるように、「手がかりとなるキーワードの探し方」「本の並び方」などを紹介した資料の探し方のプリントやブックリストを図書館で作成し全員に配布した。
- ・3年生の家庭科では、パスファインダー『「生活習慣病」に関する資料の探し方』を全員に配布した。

3) 図書委員会活動

高校図書委員会は各クラスより2名の委員が選出され、計32名で組織されている。

- ・図書委員会日より『読問のすすめ』を学期に1回発行した。
- ・ジュンク堂書店天満橋店において直接本を手にとって店頭選書を行った。

4) 広報活動

広報紙『新着案内 らい★ぶらり』を11回発行し全生徒・全教職員に配布することで、図書館利用や貸出の促進を図った。教員への広報紙『図書館ニュース(先生方へ)』を3回発行、『図書館利用案内(教員版)』を年度初めに発行し、図書館活動の紹介、クラス担任へのお願いや購入申請方法・予算残高のお知らせなどを行った。

2. 図書予算決算報告

科目名	冊数	金額
高校図書	218	324,020
図書館	338	451,884
同和教育	0	0
リクエスト	170	135,925
視聴覚リクエスト	33	88,168
合計	759	999,997

一人当たりの購入数／1.61冊 金額／2,119円

3. 蔵書冊数

49,836冊(2016年3月31日現在)

4. 年間受入資料数

分類番号	一般図書	参考図書	絵本	紙芝居	楽譜	マンガ	カセット	CD	ビデオ	DVD	CD-ROM	合計
総記	20	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21
000	21,996	2,818	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24,814
哲学	65	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65
100	77,309	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	77,309
歴史	69	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70
200	114,881	3,402	0	0	0	0	0	0	0	0	0	118,283
社会科学	145	1	0	0	0	4	0	0	0	0	0	150
300	213,607	2,609	0	0	0	4,008	0	0	0	0	0	220,224
自然科学	35	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	36
400	56,358	0	0	0	0	972	0	0	0	0	0	57,330
技術	21	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	22
500	21,604	0	0	0	0	972	0	0	0	0	0	22,576
産業	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
600	8,017	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,017
芸術	53	0	0	0	7	31	0	45	0	4	0	140
700	73,268	0	0	0	8,908	15,165	0	101,978	0	12,009	0	211,328
言語	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32
800	43,280	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43,280
文学	297	0	6	0	0	3	0	0	0	0	0	306
900	283,861	0	3,687	0	0	3,467	0	0	0	0	0	291,015
合計	743	3	6	0	7	40	0	45	0	4	0	848
	914,181	8,829	3,687	0	8,908	24,584	0	101,978	0	12,009	0	1,074,176

(上段：冊数、下段：金額) 寄贈図書を含む

年間受入資料数 (過去5年間)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
図書	939	841	1,041	967	799
AV資料	60	75	60	102	49
合計	999	916	1,101	1,069	848

5. 貸出冊数

貸出冊数及び一人当たりの貸出数 (過去5年間)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
対象人数 (人)	532	565	529	539	472
貸出冊数 (冊)	10,249	10,270	7,311	8,280	6,544
1人当たり貸出冊数 (冊)	19.3	18.2	13.8	15.4	13.9

学年別貸出数 (過去5年間)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
1年	4,906	4,710	1,950	3,877	2,049
2年	2,958	2,999	3,350	2,038	2,318
3年	2,385	2,561	2,011	2,365	2,177

学年別一人当たりの貸出数 (過去5年間)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
1年	28.0	22.5	13.1	21.1	13.4
2年	16.0	17.1	16.0	13.8	13.4
3年	13.9	14.1	11.8	11.4	14.9

資料別貸出数（過去5年間）

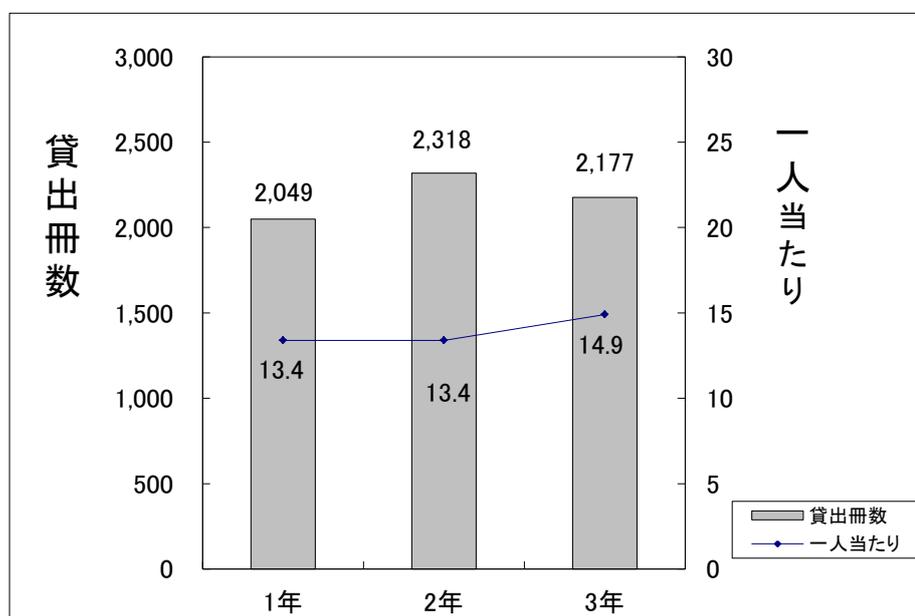
	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
図書	8,771	8,710	6,111	6,685	5,664
A V資料	1,478	1,560	1,200	1,595	880
合計	10,249	10,270	7,311	8,280	6,544

分類別貸出冊数

総記 (000)	哲学(100)	歴史(200)	社会科学(300)	自然科学(400)
22	127	98	165	271

技術(500)	産業(600)	芸術(700)	言語(800)	文学(900)
178	39	1,577	347	3,668

学年別貸出数



6. まとめ

購入資料数(寄贈資料を除く)は、2011年度から引き続いて一人2冊の本が買えなくなってしまっている。

受入数を分野別に見ると文学が全体の約36%と例年よりは低くなっている。探究型学習の準備のため社会科学関連図書の受入資料数の割合が少し多くなっている。

一人当たりの貸出数は、1・2年生の貸出数が少なく3年生が一番多くなっている。特に1年生の貸出数の減少が気になる。その原因として、掃除時間が昼休みにあることや、7時間目の授業や放課後の補習授業が増えたことで、図書館を利用できる時間が少なくなってしまう事が考えられる。

図書館では生徒に、「生きる力」の基本となる調べる力・探究する力を在学中に身につけて欲しいと願っている。そのためにも授業への支援を発展させ、学習活動、読書活動の充実に努めていく事が重要であり、是非とも先生方には授業での図書館活用をお願いしたい。

VI. 中等部活動報告・統計

1. 活動報告

1) オリエンテーション

4月10日に1年生全員を対象に1クラスを10～11名のグループに分け、図書館ガイドブックに基づき50分間の利用案内と館内ツアーを行った。

2) 教科との連携

- ・総合学習の時間では、1年生は「日本の祭り」、2年生は「世界遺産」、3年生は、「マハラとイスラム」についての調べ学習の利用があり、図書館を上手に使ってもらえるように、「情報カード」「マンダラート法」「関連図書リスト」などを作成し全員に配布・説明を行った。
- ・3年生のLHRの時間に「お別れ会について」のプレゼン・企画書作成のための利用があり、図書館を上手に使ってもらえるように、「関連図書リスト」「館内案内図」などを作成し全員に配布した。
- ・1年生の宗教科では、「サンタクロース・クリスマス」についての調べ学習の利用があり、「関連図書リスト」を作成した。
- ・1年生のLHRの時間に「職業調べ」や2年生のLHRの時間に「遠足(奈良)の事前学習」の資料探しの利用があった。

3) 広報活動

広報誌『新着案内 らい★ぶらり』を11回発行し全生徒・全教職員に配布している。

また、教職員への広報誌『図書館ニュース(先生方へ)』を全教職員に学期に1回、『図書館利用案内(教員版)』を年度初めに配布し、購入申請方法・予算残高のお知らせや図書館活動などを紹介した。

4) 資料の別置

「修学旅行」関連資料(6-7月)を4階の研究室前に別置した。

5) その他

中学生は総退出時間が設定されており、それ以後に居残りを希望する生徒は、カウンターの「図書館居残り届」に必要事項を記入することで放課後の利用が認められている。

2015年度の居残り届提出者数は延べ3,856名と2014年度の3,634名より増加している。

2. 図書予算決算報告

科目名	冊数	金額
中学校図書	33	53,492
図書館	118	218,937
同和教育	0	0
リクエスト	37	27,490
合計	188	299,919

一人当たり購入数約1.07/冊 金額約1,477/円

3. 蔵書冊数

13,388 冊 (2016 年 3 月 31 日現在)

4. 年間受入資料数

分類番号	一般図書	参考図書	絵本	紙芝居	楽譜	マンガ	カセット	C D	ビデオ	DVD	CD-ROM	合計
総記 000	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
哲学 100	8 14,695	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	1 2,758	0 0	9 17,453
歴史 200	8 11,273	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	8 11,273
社会科学 300	47 101,786	1 972	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	48 102,758
自然科学 400	12 16,378	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	12 16,378
技術 500	8 17,011	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	8 17,011
産業 600	1 1,166	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	1 1,166
芸術 700	12 33,628	0 0	0 0	0 0	1 972	2 832	0 0	0 0	0 0	5 5,525	0 0	20 40,957
言語 800	8 12,809	1 2,722	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	9 15,531
文学 900	74 76,837	0 0	2 2,555	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	76 79,392
合計	178 285,583	2 3,694	2 2,555	0 0	1 972	2 832	0 0	0 0	0 0	6 8,283	0 0	191 301,919

(上段：冊数、下段：金額) 寄贈図書を含む
年間受入資料数は、191 冊 301,919 円で一冊平均 1,581 円である。

5. 貸出冊数

貸出冊数及び一人当たりの貸出数 (過去 5 年間)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
対象人数 (人)	293	262	257	228	203
貸出冊数 (冊)	8,076	7,298	5,675	4,569	4,156
1人当たり貸出冊数(冊)	27.56	27.85	22.08	20.03	20.47

資料別貸出数 (過去 5 年間)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
図書	6,466	6,312	4,823	3,826	3,657
A V 資料	1,610	986	852	743	499
合計	8,076	7,298	5,675	4,569	4,156

分類別貸出冊数

総記 (000)	哲学 (100)	歴史 (200)	社会科学 (300)	自然科学 (400)
32	88	93	179	96
技術 (500)	産業 (600)	芸術 (700)	言語 (800)	文学 (900)
91	44	1,283	130	2,058

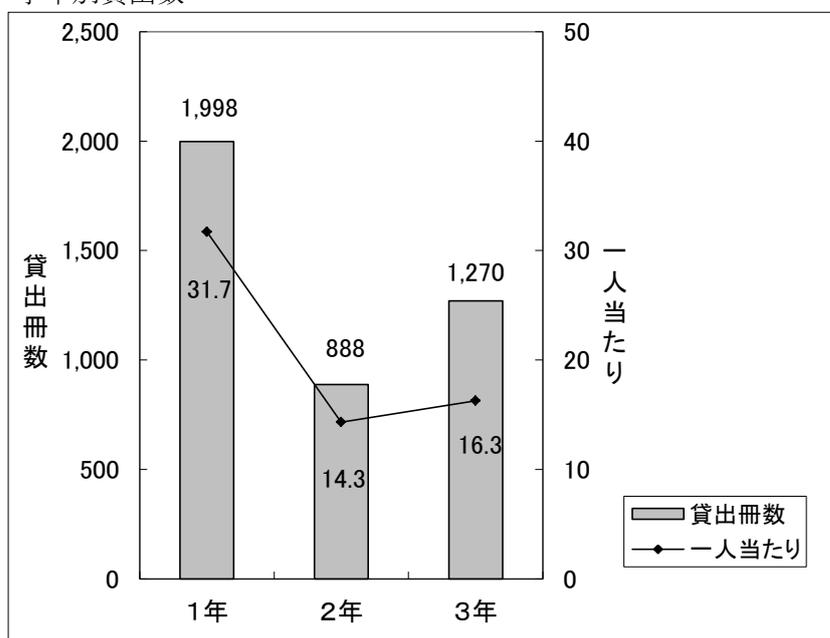
学年別貸出数（過去5年間）

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
1年	3,338	3,087	2,762	1,909	1,998
2年	2,592	2,506	1,522	1,664	888
3年	2,146	1,705	1,391	996	1,270

学年別一人当たりの貸出数（過去5年間）

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
1年	35.5	35.5	32.5	30.8	31.7
2年	30.9	27.2	18.3	20	14.3
3年	18.7	20.5	15.6	12	16.3

学年別貸出数



6. まとめ

2015年度は、大幅に予算が削減され、2014年度よりもさらに、購入資料数・受入資料数とも減少している。

購入資料数（寄贈図書を除く）は、188冊 299,919円であり、一人当たりの購入数は、約1.07冊 1,477円である。年間受入数は、191冊 301,919円で一冊平均1,581円である。

毎年のことながら9分類（文学）の受入れが最も多くなっており、2015年度も受入資料の約40%を占める結果となってしまった。

放課後の「図書館居残り届」の届出者数は年々増加しており、図書館の利用が多くなっていることは喜ばしいことであるが、貸出数には結びついていないようである。

2015年度に調べ学習で利用のあった教科以外にも発展していくように、先生方と連携を図りながら今後も支援を行っていきたい。

Ⅶ. 小学校活動報告・統計

1. 活動報告

1) オリエンテーション

今年度は全クラスで行うことができた。どの学年も1冊は絵本の読み聞かせをし、貸出統計を利用した本の紹介や利用マナーなどを説明した。5・6年生には分類の説明も簡単に行った。1年生は5月中ごろにオリエンテーションを行い、貸出は1冊から徐々に慣れるところから始めた。

4年生を対象に例年行っている蔵書検索のオリエンテーションは、12月にコンピュータの授業時間を利用して小学校の多目的室で行い、図書時間でその復習をした。

2) 図書の時間、教科との連携

図書館が行ったレファレンス、授業との連携、読み聞かせ・本の紹介などには下記のものがあつた。

- ・ 1年生 絵本『おまたせクッキー』『うしはどこでも「モー」』をはじめの貸出のときに読み聞かせした。国語教材や季節行事に関連する資料集めの依頼が多かつた。
- ・ 2年生 1学期はほぼ毎図書の時間に読み聞かせを行った。リクエスト制度は2学期に説明、3学期は図鑑の使い方の説明・ワークショップを行った。
- ・ 3年生 2学期に百科事典のワークショップを行った。
- ・ 4年生 1学期はゴミや水などの環境問題の調べ学習、2学期は大阪府の姉妹関係にある国調べ、3学期には自分の興味のある理科に関係する調べ学習などがあり資料を集めた。
- ・ 5年生 広島体験学習に関連した資料を集め提供する。国語単元「千年の釘」に関連して、ブックトークを行った。
- ・ 6年生 毎年恒例の修学旅行の資料集め、世界の遊びについて実践できる資料集め、社会科単元「世界の中の日本」での調べ学習が行われた。
- ・ 学童保育も定期的に図書館利用している。

上記以外にも先生方の個人的な依頼などもあつた。

2. 図書予算決算報告

科目名	冊数	金額
小学校図書	232	319,941
同和教育	0	0
合計	232	319,941

一人当たり購入数／ 1.02冊 金額／1,403円

3. 蔵書冊数

16,661冊 (2016年3月31日現在)

4. 年間受入資料数

分類番号	一般図書	参考図書	絵本	紙芝居	楽譜	マンガ	カセット	C D	ビデオ	DVD	CD-ROM	合計
総記	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
000	0	2,236	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,236
哲学	7	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	8
100	7,754	0	972	0	0	0	0	0	0	0	0	8,726
歴史	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
200	24,106	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24,106
社会科学	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13
300	27,214	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27,214
自然科学	46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	46
400	68,764	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	68,764
技術	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27
500	36,362	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36,362
産業	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
600	4,354	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,354
芸術	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
700	21,890	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21,890
言語	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
800	4,868	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,868
文学	113	0	65	0	0	0	0	0	0	0	0	178
900	90,414	0	70,797	0	0	0	0	0	0	0	0	161,211
合計	240	1	66	0	0	0	0	0	0	0	0	307
	285,726	2,236	71,769	0	0	0	0	0	0	0	0	359,731

(上段：冊数、下段：金額) 寄贈図書を含む

年間受入資料冊数は、307冊 359,731円で一冊平均1,172円である。

5. 貸出冊数

貸出冊数及び一人当たりの貸出数 (過去5年間)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
対象人数 (人)	409	368	312	270	228
貸出冊数 (冊)	31,230	28,406	26,617	23,836	20,610
1人当たり貸出冊数 (冊)	76.4	77.2	85.3	88.3	90.4

分類別貸出冊数

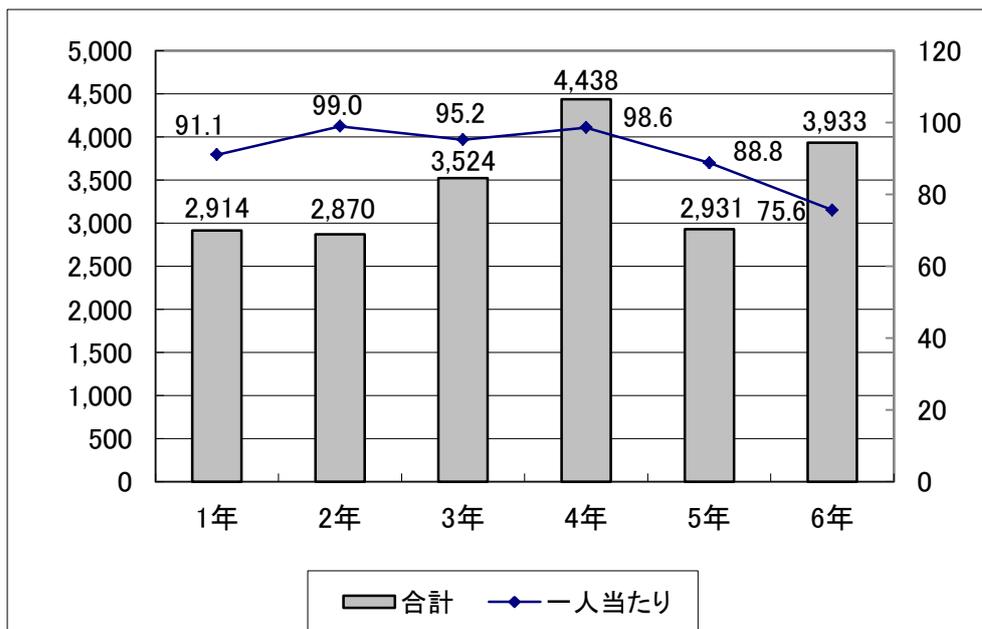
総記 (000)	哲学(100)	歴史(200)	社会科学(300)	自然科学(400)
16	159	522	239	780

技術(500)	産業(600)	芸術(700)	言語(800)	文学(900)
803	336	679	156	16,919

学年別貸出冊数

	貸出冊数	児童数	一人当たり
1年	2,914	32	91.1
2年	2,870	29	99.0
3年	3,524	37	95.2
4年	4,438	45	98.6
5年	2,931	33	88.8
6年	3,933	52	75.6

学年別貸出冊数



分類別クラス貸出冊数

総記 (000)	哲学(100)	歴史(200)	社会科学(300)	自然科学(400)
8	6	89	126	65

技術(500)	産業(600)	芸術(700)	言語(800)	文学(900)
30	11	74	9	402

*クラス貸出は調べ学習など学級で利用できるよう1ヶ月30冊を上限に貸し出している。

6. まとめ

例年に比べると児童の貸出が少なかったようである。その代わり調べ学習で利用できるように貸出しているクラス貸出が少し増えていた。図書の時間＝読書の時間だけではなく、各教科の調べ学習を通して資料の探し方や使い方を学習する時間にして、調べる力の基礎を小学生のうちに身につけられる時間にしていきたい。そのためにも、利用指導の年間計画を立て、必ず実施し次年度に引き継げるよう先生方との連携にも務めていきたい。

VIII. 幼稚園活動報告・統計

1. 活動報告

幼稚園の活動は、幼稚園2階にある図書室で、保護者の協力のもとに各クラスから選出された図書委員4名×10クラスの計40名により、園児（A～Cぐみ、ひよこぐみ）を対象に貸出が行われている。

1) 図書委員会（保護者委員）

- ・ 2015年5月28日 図書委員紹介・活動内容説明・役割分担
- ・ 2016年2月25日 反省会（出席できず）

2) 貸出・返却

貸出や返却・督促などの手続きは輪番で決められた図書委員によって行われている。

開室日時： 6月から毎週木曜日 10:30～12:30（年間18回最終日は返却のみ）

*幼稚園の行事に合わせて、教職員により開室日は決定される。

貸出冊数： 園児ひとりにつき 3冊まで

貸出期間： 1週間（次の貸出日に返却する）

園児の図書活動は5クラスずつ隔週での貸出、夏・冬休み前だけは全クラスが貸出、最終日は返却のみで、各クラスの貸出回数は10回だった。

1回の貸出で3冊まで借りられるが、中には1冊・2冊しか借りない園児もいる。無理に3冊借りさせるのではなく、園児の意志を尊重し、家庭で声掛けしてもらうようにしていた。

3) 発行物

- ・ 学院図書館利用案内（1学期始業時・入園時・親子教室利用者）
年度初めに、保護者の方々へ学院図書館の利用案内を配布している。

4) 蔵書点検

園児の貸出が始まる前、5月に図書室・保育室・職員室保管の蔵書点検を行った。

昨年度の反省会で「書架にめいっぱいの本が入っていて出し入れしづらい」という意見があり、傷みのひどい本、利用頻度が少ない本などを整理し本館に移管する作業を行ってから点検を実施した。

2. 図書予算決算報告

科目名	冊数	金額
幼稚園図書	71	77,324
図書館	76	82,590
同和教育	0	0
合計	147	159,914

一人当たり購入数／ 0.43冊 金額／ 465円

3. 蔵書冊数

5,235 冊 (2016 年 3 月 31 日現在)

4. 年間受入資料数

分類番号	一般図書	参考図書	絵本	紙芝居	楽譜	マンガ	カセット	C D	ビデオ	DVD	CD-ROM	合計
総記	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
000	1,904	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,904
哲学	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5
100	3,888	0	1,652	0	0	0	0	0	0	0	0	5,540
歴史	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会科学	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
300	12,385	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12,385
自然科学	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13
400	15,741	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,741
技術	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
500	7,698	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,698
産業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
600	1,166	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,166
芸術	6	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	7
700	5,448	0	0	0	0	0	0	1,944	0	0	0	7,392
言語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
文学	9	0	118	1	0	0	0	0	0	0	0	128
900	9,327	0	106,600	1,361	0	0	0	0	0	0	0	117,288
合計	48	0	120	1	0	0	0	1	0	0	0	170
	57,557	0	108,252	1,361	0	0	0	1,944	0	0	0	169,114

(上段：冊数、下段：金額) 寄贈図書を含む

5. 貸出冊数

貸出冊数及び一人当たりの貸出数 (過去5年間)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
対象人数 (人)	266	266	325	320	344
貸出冊数 (冊)	11,934	13,802	15,376	8,734	9,250
1人当たり貸出冊数 (冊)	44.86	51.89	47.31	27.29	26.89

*対象人数は4月1日現在の園児数である。

分野別貸出数 (ラベルの色)

児童文学(赤)	宗教(黄)	学習百科(緑)
7,380	241	1,629

クラス別貸出冊数

園児数	35	35	34	35	35	33	35	34	34	34	344
クラス	ばら	ゆり	のばら	ひまわり	ふじ	ちゅうり つぶ	たんぼぼ	さくら	すみれ	きく	合計
赤	711	789	667	740	734	734	729	720	843	713	7,380
黄	27	34	18	18	31	8	18	40	26	21	241
緑	183	120	184	180	226	163	154	143	105	171	1,629
冊数	921	943	869	938	991	905	901	903	974	905	9,250
人数	325	338	305	324	332	313	366	309	333	317	3,262

*園児数は4月1日現在の数である。

6. まとめ

2014年度の反省会で課題にあがっていた書架整理を年度初めに行い、2015年度の図書活動は始まった。やはり男の子は車や電車、図鑑類などの本、女の子はお姫様が登場するお話が人気だったり、「おばけ・妖怪の本はないの？」という質問も多かった。園児たちは自分で選んで借りられる図書活動を楽しみにしているようである。

学院図書館の利用も、親子教室に通う方々をはじめ、子どもを連れてこられる幼稚園の保護者も多くいる。読み聞かせをたくさんしてもらったり、親がよく本を読む子どもは、同じようによく本を読む子どもに育つという。時には、子どもが大声で走り回っていても注意されない困った保護者もいるが、子どもから目を離さないようお願いしつつ、図書館で楽しい時間を過ごしてもらいたい。

Ⅸ. 図書館利用アンケート結果（本館）

図書館サービスが利用者にとどのように評価されているか、図書館に対する要望は何かを知るために、中学生・高校生・短大生を対象に2004年度より毎年行っている調査である。

調査項目は、読書量や図書館の利用目的、予約や購入希望の認知度、図書館への要望など多岐にわたる。2010年度より本館を利用する子ども教育学科の学生と鶴見学舎メディアコーナーを利用する看護学科の学生と調査項目が若干異なるため別掲載とする。

本館利用（短大生*・高校生・中学生対象）

*以下、短大生は子ども教育学科生。

1. 調査対象

	生徒数（人）	回答数（人）	回答率（%）
短大	186	165	88.7
高校	472	422	89.4
中学	205	197	96.1

2. 1ヶ月の読書量（漫画・雑誌を除く）

	a. 0冊	b. 5冊まで	c. 10冊まで	d. 20冊まで	e. 21冊以上	無記入
短大	58.8	37.0	1.8	1.2	0.0	0.6
高校	54.7	38.2	3.6	1.2	1.2	1.2
中学	38.1	46.2	8.6	2.5	4.1	0.5

（単位：%）

3. 大阪信愛女学院図書館利用率

	a. よく利用	b. ときどき利用	c. めったに 利用しない	d. 全然 利用しない	無記入
短大	6.7	44.2	22.4	26.7	0.0
高校	8.5	47.2	23.5	20.1	0.7
中学	17.8	47.2	21.3	13.7	0.0

（単位：%）

1) 大阪信愛女学院図書館の利用目的（「よく」「ときどき」利用すると回答した学生・生徒対象）

	短大	高校	中学
図書館の本を利用するため	77.4	64.7	78.1
CDを利用するため	10.7	28.9	25.0
ビデオ・DVDを観るため	27.4	27.7	21.3
新聞・雑誌を利用するため	3.6	17.4	19.5
課題・勉強や調べ物をするため	39.3	57.0	47.7
友達との待ち合わせ	1.2	4.7	4.7
インターネットを利用するため	0.0	3.4	19.5
その他	2.4	2.6	1.6
無記入	0.0	0.4	0.8

（単位：%）

2) 大阪信愛女学院図書館を利用しない理由（「めったに利用しない」「全然利用しない」と解答した学生・生徒対象）

図書館を利用しない理由を選択回答してもらった結果は下記のとおりである。

	短大	高校	中学
読みたい本がない	18.5	11.4	29.0
読みたい雑誌がない	1.2	2.7	4.3
聴きたいCDがない	3.7	2.7	14.5
観たいビデオやDVDがない	7.4	1.6	5.8
本の探し方がわからない	1.2	1.1	7.2
図書館の先生の対応が悪い	1.2	0.5	1.4
図書館の雰囲気嫌	6.2	2.2	7.2
貸出や返却などの手続きが面倒	8.6	7.1	15.9
本が嫌い	9.9	11.4	17.4
なんとなく	37.0	37.0	44.9
公共図書館を利用する	12.3	3.3	1.4
クラブや稽古事、塾などで図書館へ行く時間がない	—	33.2	29.0
普段は図書館へ行かないが、定期試験時には利用することもある	4.9	13.0	11.6
その他	21.0	4.9	4.3
無記入	4.9	1.6	0.0

(単位：%)

4. 利用で感じていること

1) 資料について

		満足	不満	どちらとも いえない	わからない	無記入
① 本	短大	49.7	4.8	19.4	23.6	2.4
	高校	57.6	2.6	16.4	22.7	0.7
	中学	57.9	4.1	26.4	11.7	0.0
② 雑誌	短大	32.1	0.6	21.8	43.0	2.4
	高校	50.5	3.3	14.9	30.3	0.9
	中学	46.2	4.1	19.8	29.9	0.0
③ CD	短大	23.0	8.5	21.8	44.2	2.4
	高校	35.5	12.1	22.7	28.9	0.7
	中学	35.0	11.7	25.9	27.4	0.0
④ ビデオ・DVD	短大	25.5	7.3	24.8	39.4	3.0
	高校	41.2	6.2	22.0	29.6	0.9
	中学	48.2	4.6	24.4	22.8	0.0
⑤ その他	特に中高生では視聴覚資料（CD・DVD・雑誌）、短大生は絵本のジャンルや購入点数を増やしてほしいという意見が多かった。					

(単位：%)

2) サービス資料について

		分かりやすい	分かりにくい	どちらともいえない	わからない	無記入
① 資料の配架	短大	37.0	10.9	21.8	27.9	2.4
	高校	58.1	7.8	15.6	17.5	0.9
	中学	51.8	10.7	28.4	8.6	0.5
② 案内表示	短大	37.0	12.1	20.0	27.9	3.0
	高校	56.2	7.6	16.6	19.2	0.5
	中学	50.3	10.2	24.4	13.7	1.5
		相談しやすい	相談しにくい	どちらともいえない	わからない	無記入
③ 図書館職員	短大	33.3	7.3	27.9	29.1	2.4
	高校	48.1	6.6	21.3	23.5	0.5
	中学	41.6	10.2	31.5	16.8	0.0
		利用している	知っているが利用したことがない		知らなかった	無記入
④ 予約	短大	11.5	37.6		46.1	4.8
	高校	34.1	53.3		11.8	0.7
	中学	41.1	54.3		4.1	0.5
⑤ 購入希望	短大	9.7	37.6		49.1	3.6
	高校	23.9	63.7		11.4	0.9
	中学	21.3	72.1		6.6	0.0
		すみずみ読む	一通り読む	ほとんど読まない	無記入	
⑥ 図書館だより	短大	6.1	15.8	73.9	4.2	
	高校	16.6	54.7	28.2	0.5	
	中学	15.7	55.3	28.8	0.0	
		よく見ている	たまに見る	見たことがない	無記入	
⑦ 図書館掲示板	短大	9.1	26.7	61.2	3.0	
	高校	13.3	49.5	36.7	0.5	
	中学	13.7	62.9	23.4	0.0	
⑧ 図書館HP	短大	6.7	13.9	76.4	3.0	
	高校	8.8	25.8	64.7	0.7	
	中学	11.2	34.5	54.3	0.0	
⑨ その他	<ul style="list-style-type: none"> 本の置き場所が分かりにくい。(中学生・短大生) 置いてある場所を尋ねにくい。(短大生) 購入希望の方法が分かりにくい。(中学生) 					

(単位：%)

3) 館内の設備・環境について

		十分	十分ではない	どちらとも いえない	わからない	無記入
① 座席数	短大	44.2	4.8	12.1	31.5	7.3
	高校	68.7	5.9	11.4	12.8	1.2
	中学	74.6	3.0	14.7	7.1	0.5
② 研究室	短大	30.3	12.7	13.3	37.0	6.7
	高校	55.0	11.6	15.9	16.4	1.2
	中学	62.9	9.1	18.3	9.1	0.5
		使いやすい	使いにくい	どちらとも いえない	わからない	無記入
③ 検索用 パソコン	短大	29.1	7.3	15.8	40.0	7.9
	高校	43.4	6.2	17.8	31.0	1.7
	中学	54.3	5.1	22.3	17.3	1.0
④ インターネット 用パソコン	短大	22.4	3.0	18.2	49.7	6.7
	高校	34.8	5.5	18.2	39.8	1.7
	中学	43.7	7.1	20.8	27.9	0.5
		適切	適切ではない	どちらとも いえない	わからない	無記入
⑤ 冷暖房	短大	40.6	7.9	15.8	29.1	6.7
	高校	57.1	9.5	16.4	15.9	1.2
	中学	61.9	7.6	18.3	11.7	0.5
⑥ 照明	短大	44.2	5.5	15.2	28.5	6.7
	高校	69.4	3.1	11.1	15.2	1.2
	中学	75.1	3.0	14.7	7.1	0.0
		清潔	清潔ではない	どちらとも いえない	わからない	無記入
⑦ トイレ	短大	20.6	6.7	18.2	47.9	6.7
	高校	43.6	10.7	21.8	22.5	1.4
	中学	37.6	14.7	26.4	20.3	1.0
		守られている	困ったこと がある	どちらとも いえない	わからない	無記入
⑧ 利用者の マナー	短大	35.2	4.2	18.8	35.2	6.7
	高校	42.7	17.5	16.1	22.0	1.7
	中学	43.1	9.6	30.5	15.2	1.5
⑨ その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研究室が防音ではないので音がうるさいことがある。 ・ 研究室の冷暖房を使えるようにしてほしい。(高校生・短大生) ・ トイレとエレベーターが怖い。暗い。(中学生・高校生) 					

(単位：%)

5. 図書館で読みたい本を探すとき

	短大	高校	中学
コンピュータで検索する	28.5	45.7	66.5
図書館の先生にたずねる	16.4	11.4	18.3
友達にたずねる	9.1	7.3	14.7
直接本棚に行って探す	52.7	61.6	60.9
その他	3.0	2.1	1.0
無記入	13.3	2.4	0.0

(単位：%)

6. 資料の入手方法（調べ物）

	短大	高校	中学
自分の家の本を使う	9.7	17.5	28.4
大阪信愛女学院図書館へ行く	33.3	22.0	39.6
友達に借りる	6.1	2.6	7.1
近くの公共図書館へ行く	24.8	8.1	9.6
自分で買う	9.7	13.3	14.2
インターネットで調べる	63.0	82.2	86.3
その他	1.2	0.5	1.5
無記入	6.7	0.9	0.0

(単位：%)

7. 資料の入手方法（読書）

	短大	高校	中学
自分で買う	63.6	78.7	84.3
大阪信愛女学院図書館へ行く	30.3	35.1	46.7
友達に借りる	18.8	23.7	25.4
近くの公共図書館へ行く	29.1	13.0	0.5
その他	1.2	1.9	1.5
無記入	6.7	1.2	1.0

(単位：%)

8. よく読むまたは図書館に入れてほしい雑誌

	短大	高校	中学
1	Mer	seventeen	Popteen
2	ViVi	Myojo	seventeen
3	Camcan、JJ、Ray、MUSICA、Popolo	ViVi、non-no	Popolo
4		アニメージュ、Popteen、Popolo	Potato、Myojo
5		anan、GOSSIPS、Duet	Nicola

短大生の回答が非常に少なく、複数回答があったものだけをあげた。

9. 好きな作家

	短大	高校	中学
1	山田悠介	湊かなえ、有川浩	東野圭吾
2	湊かなえ	東野圭吾	あさのあつこ
3	東野圭吾	山田悠介	又吉直樹
4	有川浩	伊坂幸太郎	湊かなえ
5	あさのあつこ、江戸川乱歩、乙一、朝井リョウ、又吉直樹	宮部みゆき、西尾維新	有川浩

短大生の回答が非常に少なく、複数回答があったものだけをあげた。

10. 面白かった作品

	短大	高校	中学
1	君の臍臓をたべたい、 図書館戦争	図書館戦争	グラスホッパー、 図書館戦争
2	さまよう刃、永遠の0、 世界から猫が消えたなら、母性	麒麟、少女	ハリー・ポッター
3		こころ、レインツリーの国	カゲロウデイズ、火花
4		Nのために、永遠の0、 ピンクとグレー、プラチナ・データ、夏と花火と私の死体	ソロモンの偽証

短大生の回答が非常に少なく、複数回答があったものだけをあげた。

11. 図書館への意見や要望

記述部分の意見が多く書かれていない。それでも目立つのは「〇〇を買ってほしい」「〇〇を増やしてほしい」というCDやDVDなどの視聴覚資料、雑誌やマンガに関する記述だった。施設・設備に関してもエレベーターやトイレ、研究室の改善を望む意見が多く記述されていた。

12. まとめ

今年度、大きく違うのは短大1回生の図書館オリエンテーションを図書館で行えず、短大校舎で講義形式の実施だった。結果、図書館に足を運んだことのない学生も多くいるだろう。アンケートの回答も「わからない」という選択や無記入が目立った。

全体に予約や購入希望といった制度を知らなかったり、利用していなかったり、探し方がわからずにあきらめている傾向にあるので、広報や授業での利用、カウンターでの対応を通して図書館の利用者を増やしていきたい。

Ⅸ. 図書館利用アンケート結果(看護学科)

1. 調査対象

	生徒数 (人)	回答数 (人)	回答率 (%)
看護学科 1 回生	94	83	88.3
看護学科 2 回生	95	73	76.8
看護学科 3 回生	70	50	71.4

2. メディアコーナーの利用

(単位%)

	よく利用	ときどき利用	授業の時のみ	利用しない
1 回生	14.5	59.0	16.9	9.6
2 回生	56.2	37.0	4.1	2.7
3 回生	42.0	48.0	2.0	4.0

2-1. 利用目的

(単位%)

		よく使う	時々使う	全く使わない
本	1 回生	27.9	55.7	11.5
	2 回生	70.6	25.0	2.9
	3 回生	62.2	28.9	2.2
看護雑誌	1 回生	8.2	29.5	50.8
	2 回生	32.4	58.8	4.4
	3 回生	22.2	57.8	8.9
パソコン	1 回生	29.5	57.4	8.2
	2 回生	32.4	58.8	4.4
	3 回生	22.2	68.9	2.2
待ち合わせ	1 回生	6.6	39.3	41.0
	2 回生	7.4	63.2	22.1
	3 回生	11.1	42.2	31.1
勉強	1 回生	29.5	55.7	8.2
	2 回生	63.2	32.4	1.5
	3 回生	28.9	57.8	6.7

2-2. 必要な本をどう探すか

(単位%)

	直接本棚	司書に聞く	コンピュータ	友達に聞く
1回生	72.1	49.2	6.6	4.9
2回生	95.6	41.2	2.9	32.4
3回生	88.9	77.8	6.7	53.3

2-3. 資料・設備

		満足	不満	どちらともいえない
本の冊数	1回生	60.7	6.6	27.9
	2回生	45.6	25.0	29.4
	3回生	62.2	15.6	15.6
雑誌の種類	1回生	36.1	8.2	49.2
	2回生	39.7	7.4	50.0
	3回生	62.2	2.2	26.7
配架	1回生	65.6	4.9	23.0
	2回生	64.7	10.3	22.1
	3回生	66.7	6.7	17.8
案内表示	1回生	63.9	4.9	23.0
	2回生	66.2	14.7	16.2
	3回生	66.7	0.0	22.2

2-4. メディアコーナーの司書の対応

(単位%)

	非常に良い	まあまあ良い	あまり良くない	全く良くない
1回生	59.0	32.8	0	0
2回生	61.8	33.8	1.5	1.5
3回生	68.9	24.4	0	0

2-5. メディアコーナーを使わない理由

	1回生	2回生	3回生
必要な本がない	4.5	0.0	33.3
読みたい雑誌がない	0.0	0.0	0.0
利用の必要がない	9.1	0.0	0.0
他の図書館を利用	0.0	20.0	0.0
手続きが面倒	9.1	0.0	0.0
なんとなく	54.5	40.0	33.3
試験前後のみ利用	18.2	0.0	33.3
時間がない	4.5	0.0	66.7

3. 城東キャンパス図書館の利用 (単位%)

	良く利用する	時々利用	めったに利用しない	全く利用しない
1回生	4.8	22.9	15.7	45.8
2回生	2.7	15.1	24.7	56.2
3回生	0.0	8.0	12.0	76.0

3-1. 城東キャンパス図書館をどう利用しているか (単位%)

		良く使う	ときどき使う	全く使わない
本	1回生	30.4	34.8	30.4
	2回生	61.5	23.1	7.7
	3回生	25.0	75.0	0.0
雑誌	1回生	13.0	13.0	69.6
	2回生	7.7	30.8	53.8
	3回生	0.0	25.0	75.0
パソコン	1回生	13.0	30.4	52.2
	2回生	15.4	15.4	61.5
	3回生	0.0	25.0	75.0
待ち合わせ	1回生	13.0	13.0	65.2
	2回生	0.0	23.1	69.2
	3回生	0.0	25.0	75.0
勉強	1回生	17.4	56.5	17.4
	2回生	30.8	23.1	38.5
	3回生	0.0	75.0	25.0

4. 資料の入手方法 (調べ物) (単位%)

	1回生	2回生	3回生
自分の家の本を使う	24.1	47.9	30.0
メディアコーナーへ行く	56.6	86.3	68.0
本館へ行く	4.8	1.4	4.0
友達に借りる	3.6	1.4	6.0
公共図書館へ行く	9.6	4.1	4.0
自分で買う	4.8	17.8	14.0
インターネットで調べる	67.5	65.8	50.0

5-1. 「予約」制度の認知 (単位%)

	利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない
1回生	8.4	49.4	34.9
2回生	11.0	52.1	28.8
3回生	4.0	58.0	18.0

5-2. 「購入希望」制度の認知 (単位%)

	利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない
1回生	4.8	50.6	34.9
2回生	8.2	53.4	30.1
3回生	8.0	56.0	16.0

6. インターネットの利用

ホームページ

(単位%)

	良く見る	たまに見る	見たことがない
1回生	7.2	42.2	43.4
2回生	2.7	46.4	31.5
3回生	4.0	34.0	34.0

データベース

(単位%)

		良く使う	たまに使う	使ったことがない
蔵書検索	1回生	14.6	24.4	53.7
	2回生	10.2	32.7	51.0
	3回生	15.8	15.8	47.4
医中誌	1回生	12.2	39.0	39.0
	2回生	12.2	79.6	4.1
	3回生	5.3	36.8	42.1
CiNii	1回生	12.2	39.0	39.0
	2回生	16.3	79.6	2.0
	3回生	5.3	47.4	36.8
最新看護索引	1回生	12.2	29.3	48.8
	2回生	8.2	51.0	34.7
	3回生	5.3	10.5	63.2
リンク集	1回生	9.8	24.4	56.1
	2回生	6.1	40.8	44.9
	3回生	5.3	0.0	73.7

7. よく読むまたは、メディアコーナーに入れてほしい雑誌

ほぼ回答がないため省略する。

8. 図書館への意見や要望

- ・ガラスばかりでおちつかない。窓側が寒い。
- ・メディアが寒い。パーテーションなどを置く。
- ・グループワークなどはいいがプライベートな話をする人はどこかに行ってほしい。寒いので温度を上げてほしい。
- ・本が少なすぎる。皆が借りる本は冊数を増やしてほしい。
- ・課題と探究で使う本を借りることができずコピーしないといけないのでお金がかかります。
- ・いつもとても役に立っています。
- ・看護の本を増やしてほしい。
- ・もう少し長く学校に居れるようにしてほしい。演習室ももう少し使える日を作ってほしい。
- ・本館のように中が入口などから見えないようにしてほしい。静かな環境にしてほしい。

9. まとめ

10.

2015年度はアンケートの設問を一部変更した。

変更点は、メディアコーナーの資料・設備に関する設問を増やし、城東キャンパスの利用に関する設問を大幅に削除し、予約・購入希望に関する設問も簡素化した。

鶴見メディアコーナーに関する回答はほぼ例年通りである。

城東キャンパスの利用には、授業との関係もあり1・2回生を中心に増加している。

特に、勉強での利用が目立つようである。

予約・購入希望とも、制度を知っているが利用していないとの回答が多く、制度自体を知らないとの回答は全体の3分の1程度である。

自由意見として、例年同様「寒い」「落ち着かない」「図書を増やしてほしい」「静かな環境がほしい」などが目立つ。